地場産物を活用した食育の取組

取り上げた地場産物名	安乗さば　船越みそ
産地名	志摩市
取組方法	(　)授業【教科等:　　】　(〇)掲示物 (　)集会【　全校　・　学年　】　(　)委員会【　　】 (　)給食指導　(〇)給食放送　(　)給食だより (　)その他【　　】

具体的な取組内容

6月19日(金)志摩市内の給食は、ふるさと給食でした。給食に使われている食材が地産地消のものであるということを子どもたちに知ってもらうために当日食材として使われていた「安乗さば」と「船越みそ」を展示した。子どもたちにとって食材を手にとってみるよい機会となった。
給食時の校内放送でも紹介を行いました。

児童生徒の反応等

子どもたちは、展示していた食材を見て志摩市の食材がどのように変身するのか楽しみにしていた。給食時、安乗さばのカレー焼き、具だくさん汁と変わり、「これが志摩市の食材やよ。おいしい。」という声がたくさん上がった。
自分たちが住んでいる地域の食材であるということから、残さず食べている子どもが多いと感じた。